



☆☆☆☆地質調査所月報☆☆☆☆

(第4巻 第10号)

報 文

- 尾原 信彦：石狩泥炭地の開発に関する基礎調査
 梅本 悟：愛媛縣大久喜鉾山鉾山の性状について
 浜地 忠男・後藤 準次：岩手縣赤石鉾山の沈澱銅採
 収に関する調査
 中沢 次郎・高瀬 博：岐阜縣平瀬鉾山輝水鉛鉾山
 床調査報告
 高 島 彰・郷原 範造：福島縣劍ヶ峯鉾山の磁鉄鉾
 床 一特にその鉾石について一
 室住 正義：岩手縣和賀仙人鉾山物理探査調査報告

概 報

陶山 淳治：二日市 宏：愛媛縣大内鉾山電気探鉾山
 調査報告

雑 報

- 高橋 兵一：宮城縣荒雄嶽硫鉾床概査報告
 塚脇 裕次：近畿地区の陶石鉾床について(その5)
 兵庫縣多紀・加東兩郡下陶石鉾床調査報
 告一古市陶石および西戸陶石について一
 高 島 清・小村幸二郎：栃木縣篠井鉾山鉾床調査
 報告
 島田 忠夫：北海道帶広地区止若および千代田の天然
 ガス予察報告

編 集 メ モ

- 第4号2頁に掲載しました「ドレッジによる海底炭田調査」の前文中(北海道の海底炭田……)は釧路炭田のことです。2・3お尋ねがありましたので……
- 第4号でお願いしました「地質ニュース利用状態調べ」は、皆様の熱心な御協力を頂き目下着々と整理中であります。いづれ新年度発行のものから逐次改善し御要望にお答えいたしたいと考えております。御協力をここに厚く御礼申し上げます。

なお未提出の方は御多忙とは存じますが今後の編集の参考にいたしますので御送附下さるよう重ねてお願いします。

- 本号は記事の関係上10頁建といたしました。

お 願 い

- 新年度から配布先および部数等につき再検討をしたいと考えておりますので新規に配本を希望される方々は29年1月31日までに希望部数・配布先名をお知らせ下さい。
- 本号を含めて今までに7回発行いたしました。郵送途次やその他の事故で欠号のある向は御連絡下されば御送附申し上げます。(No.1 および特集号は品切れです)。

東京都新宿区河田町8

地質調査所東京分室企画課広報係